

瀬戸市 子ども・子育て支援事業計画策定のためのワークショップ（グループA）

～子どもたちの将来像～

◎瀬戸に暮らす子にどのような大人になってほしいですか。

キーワード	皆さんの意見	票数
生き抜く強さ	<ul style="list-style-type: none"> ・思いやり。自分が強くないと人にやさしくできない。 ・社会に出た時に自分の力で自立が必要。 ・やさしくするだけが保育ではない。 ・自分から困難に立ち向かう。 	3
故郷を愛する	<ul style="list-style-type: none"> ・地形・伝統に恵まれている。 ・世界に発信できる。 ・周りのことを思う。 ・愛着。瀬戸が好き。大人になっていいまちに思える。 	4
地域の人と助け合い、集う	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で育った経験を持つ。 ・小さいうちから当たり前のこととして過ごす。 ・子育てで地域に貢献。地域活動で貢献。 ・地域と子どもの結びつきが弱い。 <p>（保護者が地域に助けられている←高齢者の生きがいとなる）</p>	3
夢のある	<ul style="list-style-type: none"> ・生き抜く強さにつながる。 ・自発的に行動できる。 ・自信のない子が増えているかもしれない。 	2
目標をもつ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが何をすべきか、自分たちがわかっている。 ・目標を持てばそれを達成するために頑張れる。 ・失敗を恐れないようにする。 	2
自分も人も大切にできる	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にできる子は、人も大切にできる。 ・自信のない子が増えているかもしれない。自己肯定感が大事。自分自身がやる気になる。 	3
自分で考え行動できる	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を持てばできる。 ・目標を持てばそれを達成するために頑張れる。 	1

自立とは	方法
親自身が子どもに路線を引きすぎて、子どもたち自身で学べていないのではないか	<ul style="list-style-type: none"> ・親離れ子離れが必要。
困った時に周りに相談	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で解決できるのではないか。

まとめ どんな子どもに育っていくことがよいのか。

経験を増やしていく。（地域の中のお祭りのように役割をもたせる）

⇒子どもたち自身が学ぶ、親も学ぶ、地域も学ぶ

～基本理念を実現するためのまちの将来像～

◎どのようなまちで子どもに育ててほしいですか。

キーワード	皆さんの意見	票数
住民全員が子どもを見守るまち	<ul style="list-style-type: none"> • 地域の人たちがあいさつ程度でよいので気に掛ける。 • 悪い事をしたら怒ることも必要である。 	1
安心・安全なまち	<ul style="list-style-type: none"> • 公園で遊ぶ。登下校時に子どもだけでも行動できる。 • 人が少なく見守り体制がとれない。子どもがひとりになってしまう。 	4
親子で育ていけるまち 親育ちができるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもだけが育つ対象ではない。親育ちも必要。 	1
雇用の場があり、人口が増えるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 仕事がないと外へ出てしまう。 • 生活ができるように。 • 活気があるまち。 	1
世代間の交流ができるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもだけで育つ訳ではないので、いろいろな人との交流を地域で行う。 • 住民全体や地域での子育て。 	2
自然のあるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 瀬戸の魅力。自然の中での遊び。 	1
子どもの声が聞こえる活気のあるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 公園で子どもが遊んでいない。子どもが少ない。(人口が少ない。ライフスタイルの多様化) 	1
安心して子育てできるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもたちだけで遊べる環境が必要。 	1
孤立しないまち	<ul style="list-style-type: none"> • 地域で見守る 	1
地域が子どもを育てるまち	<ul style="list-style-type: none"> • 地域全体で。 	1
子どもの可能性をひきだせるまち	<ul style="list-style-type: none"> ⇨雇用の場があり、人口が増えるまち ⇨地域が子どもを育てるまち 	

まとめ

安心・安全とは	方法
高齢者の力を活用した見守り隊	<ul style="list-style-type: none"> • 交差点に立つだけでも効果があると思う。
地域の人が集まれる場	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもも一緒に、最初のとっかかりになる。

⇒地域の意識やつながりによって子どもたちの安心・安全に。

まちの活性化とは	方法
人口が増える、活力を増すためには	<ul style="list-style-type: none"> • 東側の利点を活かす。
自然を活かす	

⇒集客に不便なところもあるが、いいところはある。

瀬戸市 子ども・子育て支援事業計画策定のためのワークショップ（グループB）

～子どもたちの将来像～

◎瀬戸に暮らす子にどのような大人になってほしいですか。

キーワード	皆さんの意見	票数
自分で考え行動できる	<ul style="list-style-type: none"> 心身ともに健康で育つことが大切。 自分を大切に、人を大切にするためには自分で考える力が必要。 	2
自分も人も大切にできる	<ul style="list-style-type: none"> 生き抜く強さは人とのかわりかかわりがベースである。 心身ともに健康で育つことが大切。 自分を大切に、人を大切にするためには自分で考える力が必要。 	3
生き抜く強さ（力）	<ul style="list-style-type: none"> 自分が責任もって判断できる力。 これが大事だから。 心身ともに健康で育つことが大切。 	2
地域活動に参加	<ul style="list-style-type: none"> 地元でのつながりを大切にしてほしい。 自分を大切に、人を大切にするためには自分で考える力が必要。 	2
健康	<ul style="list-style-type: none"> まずは健康であること。 	2
故郷を愛する	<ul style="list-style-type: none"> まちに目を向けるようになるから。 	1
地域の人と助け合い、集う	<ul style="list-style-type: none"> 支え合いの関係も大切だから。 	1
思いやり	<ul style="list-style-type: none"> 自分よりも人を大切にする人に 	1
夢のある＜希望＞	<ul style="list-style-type: none"> 将来への希望が生きる力。 現状にとらわれず考えられる大人になってほしい。 新しい夢を持ってほしい。 	3
明るい	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことしか考えない子は厳しい。 いろいろな人と話す子は明るい。 これが大事。 	1

まとめ まちの活性化には、

⇒昼間時、子育て中の親同士のつながりを大切にする。

⇒高齢者が元気なことも大切である。

～基本理念を実現するためのまちの将来像～

◎どのようなまちで子どもに育ててほしいですか。

キーワード	皆さんの意見	票数
住民全員が子どもを見守るまち	・見守りが大切	4
地域でも子どもを育てるまち	・となり近所のつながりを大切にしたい。 ・親以外の目が子どもを見ることも大切。 ・でも、子育ての基本は親	2
安心して子育てできるまち	・経済面、教育面でも安心できる。	3
親育ちができるまち	・親が実行すると子どもの成長にもなる。 ・親が育たないと子も育たない。	2
親子で育っていけるまち	・親子で仲良く暮らせる。	2
世代間の交流ができるまち	・高齢者にとっても良い。 ・親育ち、子育ち。	1
家族の絆が深められるまち	・生活のベースは家族（家庭）	1
自然のあるまち	・自然から学べることは多い ・公園、遊び場がほしい。	2
子どもの声が聞こえる活気のあるまち	・活気ある地域であるからこそ聞こえる。	1
子育て中の親をリスペクトする地域	・子育ての楽しさを伝える。	1

まとめ どんな子どもに育っていくことがよいのか。

⇒明るく、生き抜く力を持った子どもは自分も人も大切にできる。

瀬戸市 子ども・子育て支援事業計画策定のためのワークショップ（欠席者）

～子どもたちの将来像～

◎瀬戸に暮らす子にどのような大人になってほしいですか。

キーワード	票数	皆さんの意見
自分で考え行動できる	2	<ul style="list-style-type: none"> ・責任を持って行動する。 ・自分の価値と欲求を知る。 ・まわりの人との関係を大切にする。 ・目標を持ち、計画、行動する。 ・瀬戸市ということを特に意識していないが、これからのこどもたちに備えてもらいたいこと上位3つを選んだ。
自分も人も大切にできる	1	
目標を持つ	1	
人とのつながり	1	
健康（心身ともに）	1	

まとめ どんな子どもに育っていくことがよいのか。

⇒目標を持って、自分の人生を自分が主役になって生きて欲しい。活躍の場が地元であってもなくても構わないが、できれば世界中で活躍して欲しい。

⇒社会はますます厳しくなると予想されるので、たくましく、回復力のある（レジリエントな）子どもになって欲しいと思う。

～基本理念を実現するためのまちの将来像～

◎どのようなまちで子どもに育ってほしいですか。

キーワード	票数	皆さんの意見
子どもの可能性をひきだせるまち	1	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全なまちであることは大前提。その中で、子どもが目標をもつために様々な世界を見せてあげられるようにする。 →目標や可能性を引き出す（自分で気づいていない可能性に気付く）ことはとても重要。 ・経済の格差でチャンスが不平等にならないようにしたい。又、子どもを一個人として尊重し、親の押しつけによらない子育てをするために、親自身も育ち上がる必要があると思う。 →子ども自身が行動に責任を持つようになる。 ・瀬戸市を意識して考えると、地域・世代・安心のキーワードは、自然豊かな瀬戸での子育てにフィットすると思う。
安心・安全なまち	1	
親育ちができるまち	1	
安心して子育てできるまち	1	
世代間の交流ができるまち	1	
地域が子どもを育てるまち	1	